

■ 2024年相場のポイント

① 「逆業績相場」と「金融相場」が混在する米国

② 政治イベントが多い

③ 警戒材料は「米国景気」、「日本の蛙化」、「中国」

■ 日経平均(週足)の線形回帰トレンド

2023年12月26日時点

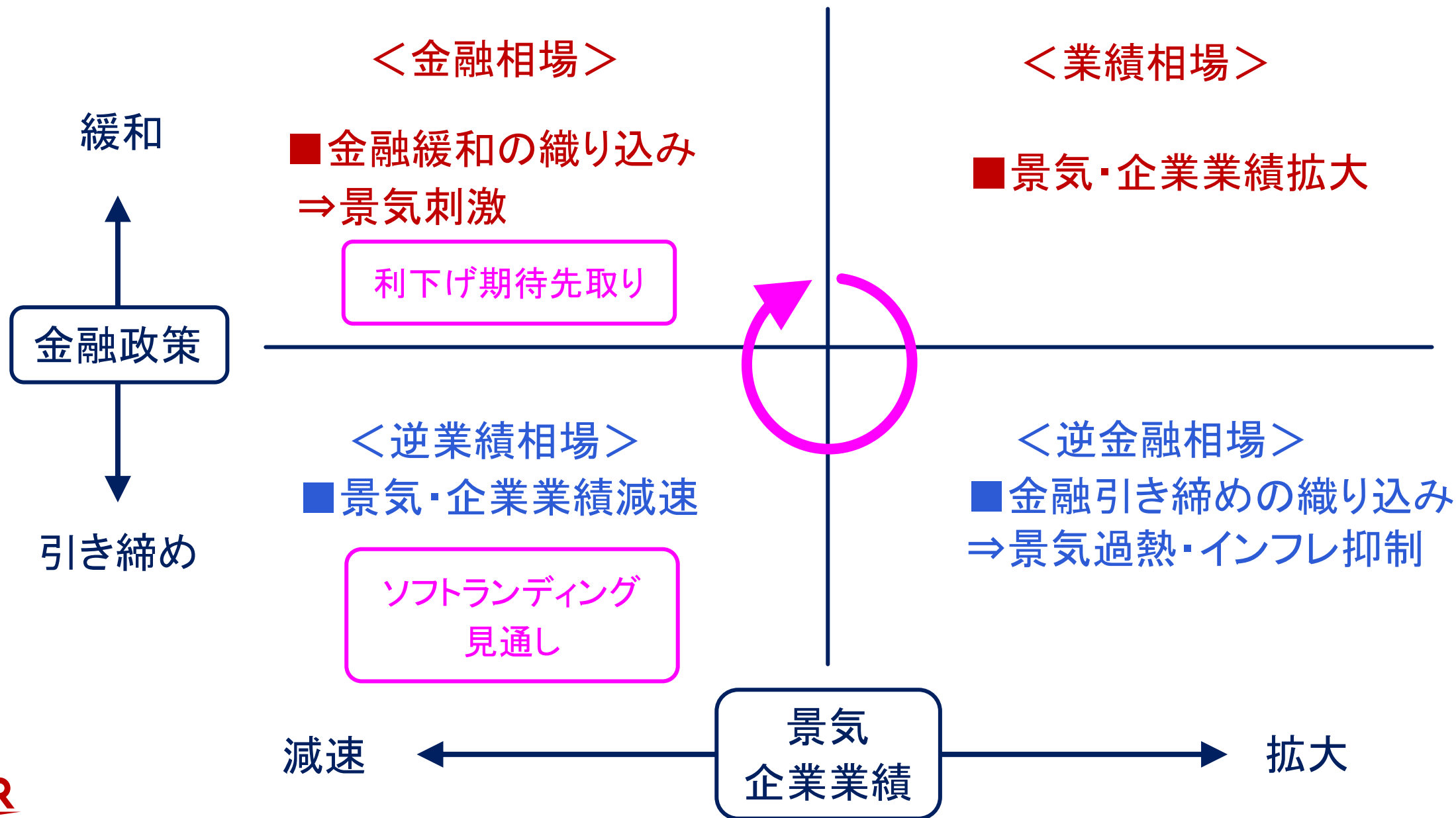


■ 日経平均が上昇した場合の目標値計算

～ 2つの計算値 ～



■ 「相場のサイクル」で見た視点 ～ 時間軸への意識 ～



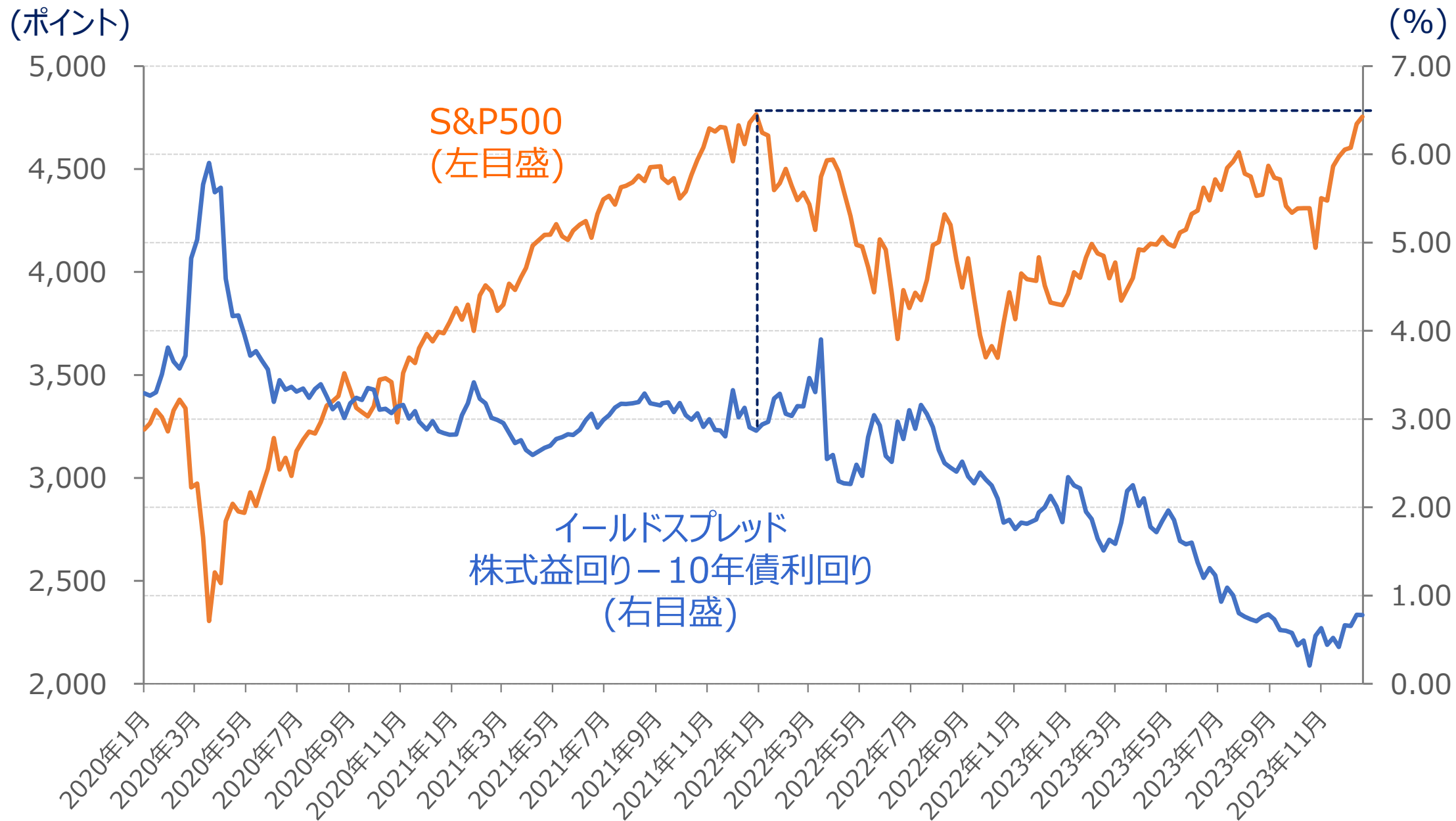
■ 米Russel2000 日足の動き (12/20時点)

～ 底値圏の脱却進むか？ ～



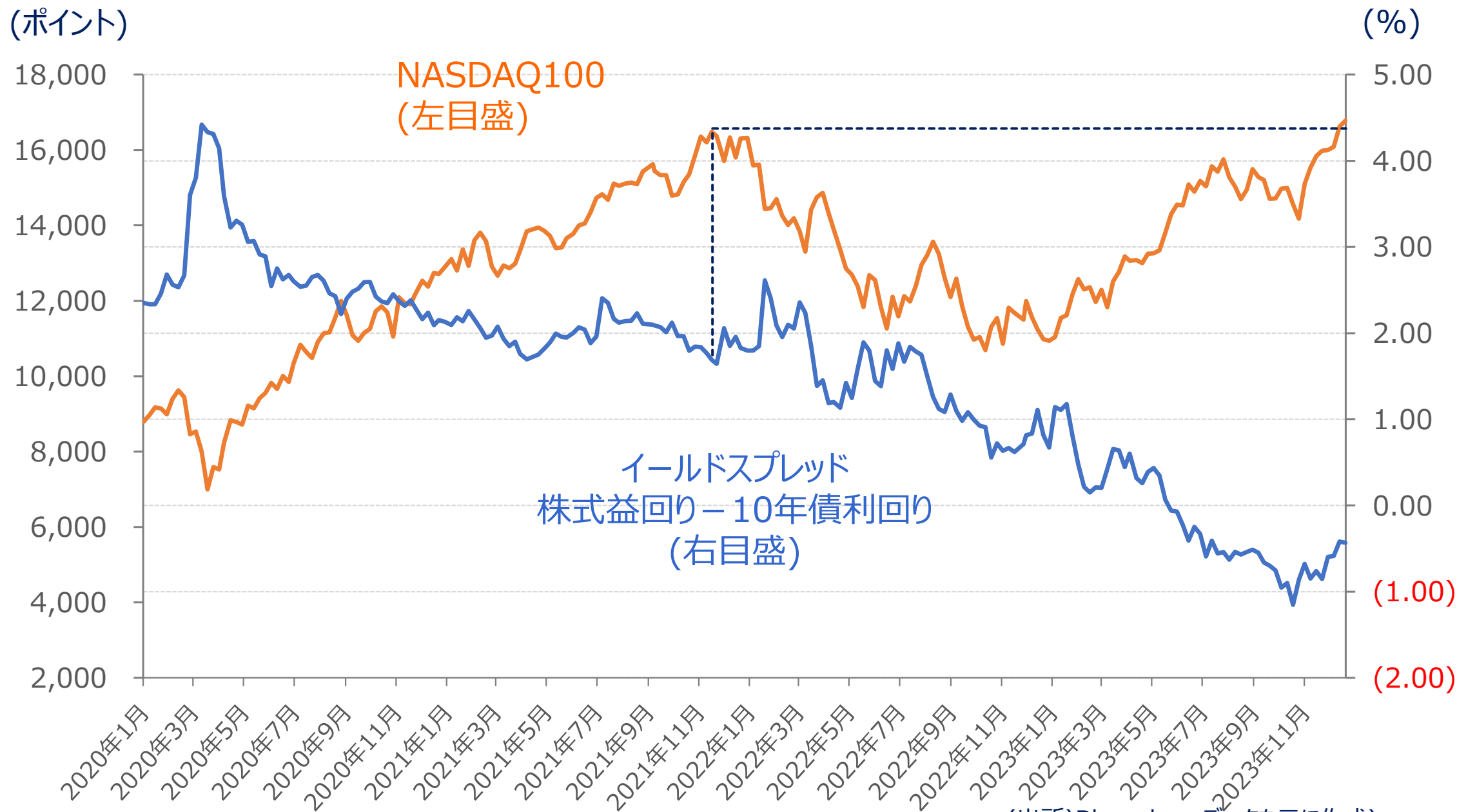


■ 米S&P500(週足)とイールドスプレッド (12/20時点)



(出所)Bloombergデータを元に作成)

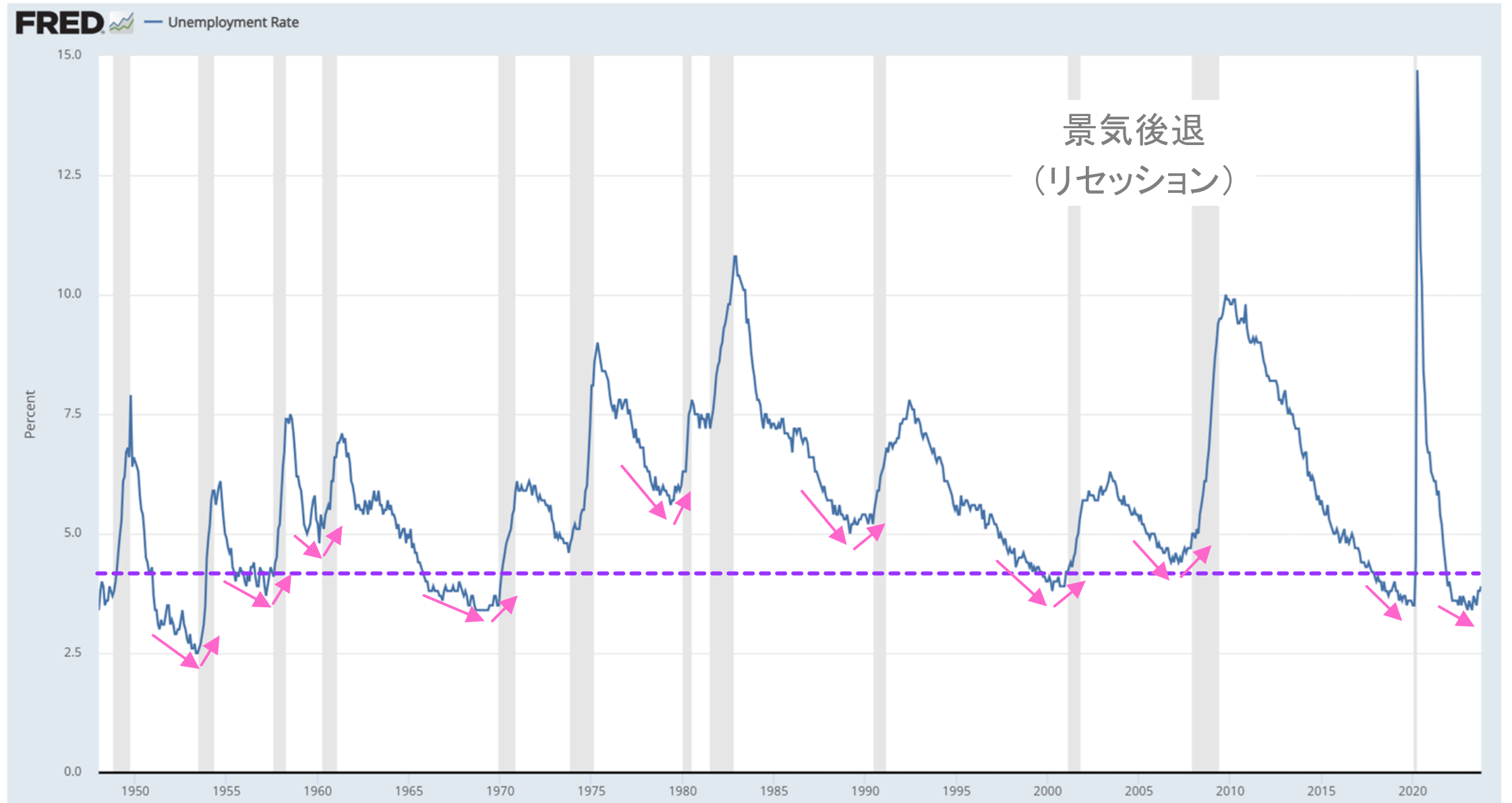
■ 米NASDAQ100(週足)とイールドスプレッド (12/20時点)



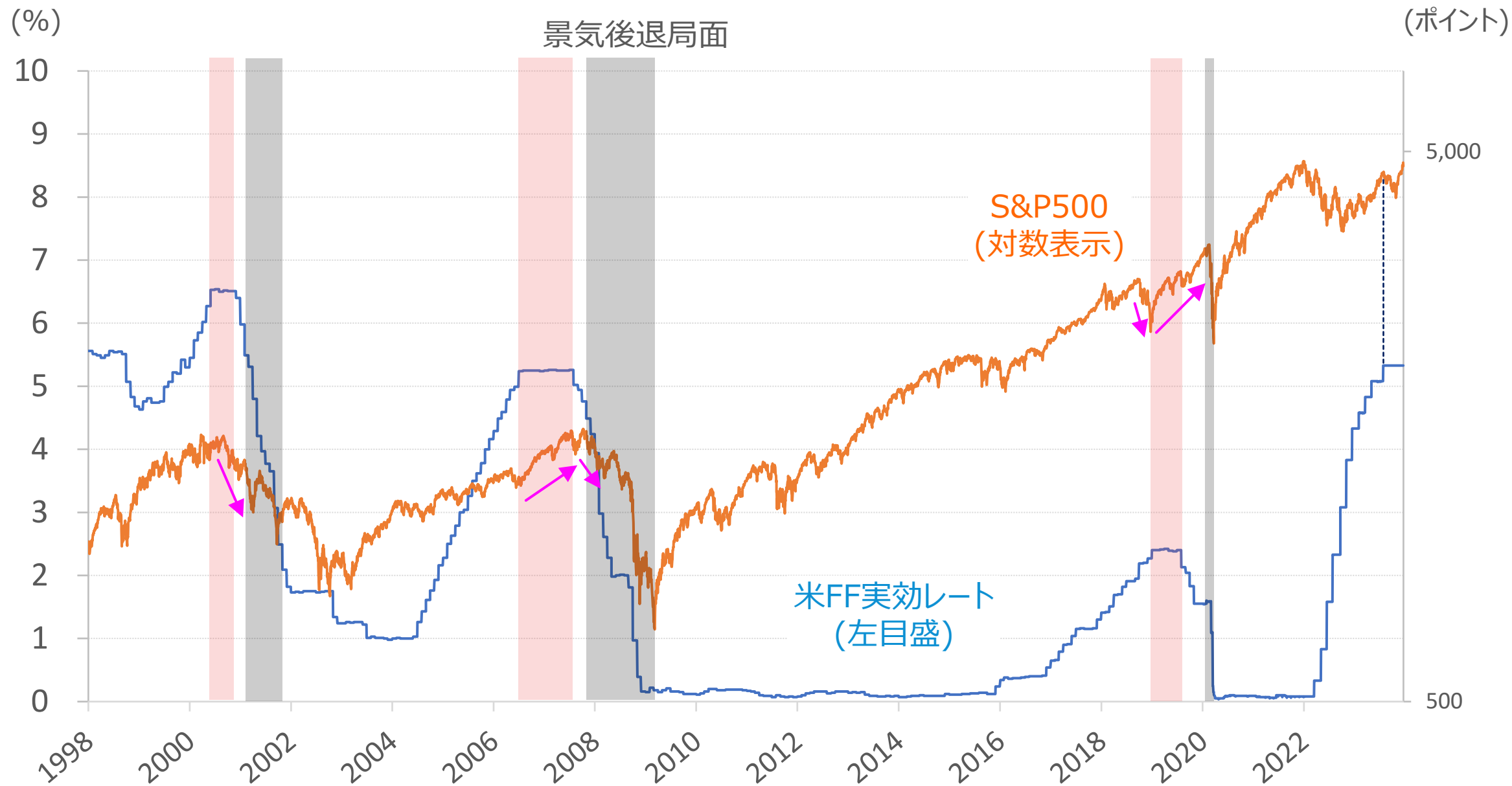
(出所)Bloombergデータを元に作成)

■ 米失業率の推移

～ 失業率の底打ち上昇のタイミングで景気後退入り ～



■ 米FF実効レートとS&P500(対数表示) の動き



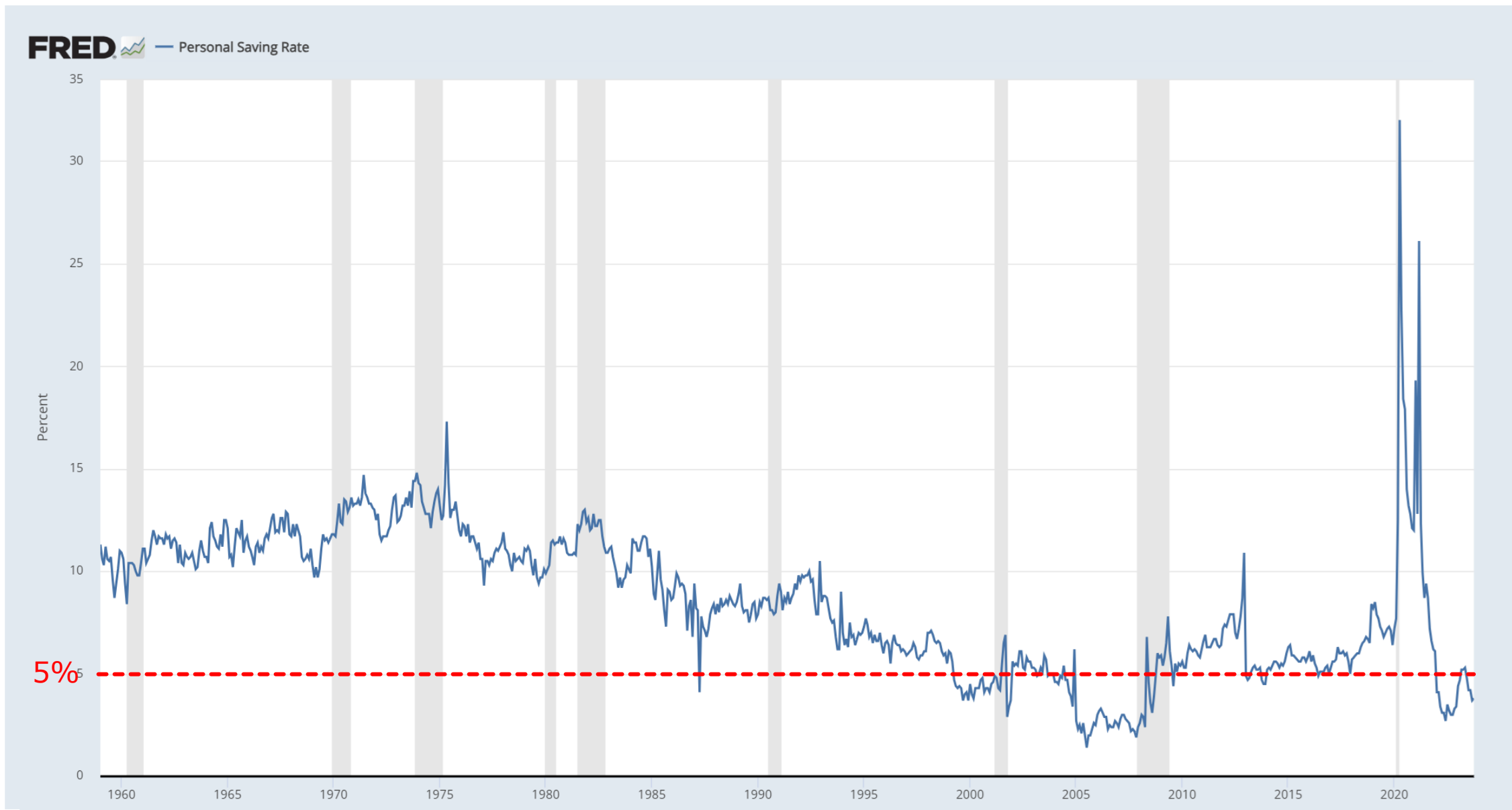
■ 1945年以降の米国リセッション期間

時期	期間
1945年2月～1945年10月	8カ月
1948年11月～1949年10月	11カ月
1953年1月～1954年5月	10カ月
1957年8月～1958年4月	8カ月
1960年4月～1961年2月	10カ月
1969年12月～1970年11月	11カ月
1973年11月～1975年5月	16カ月

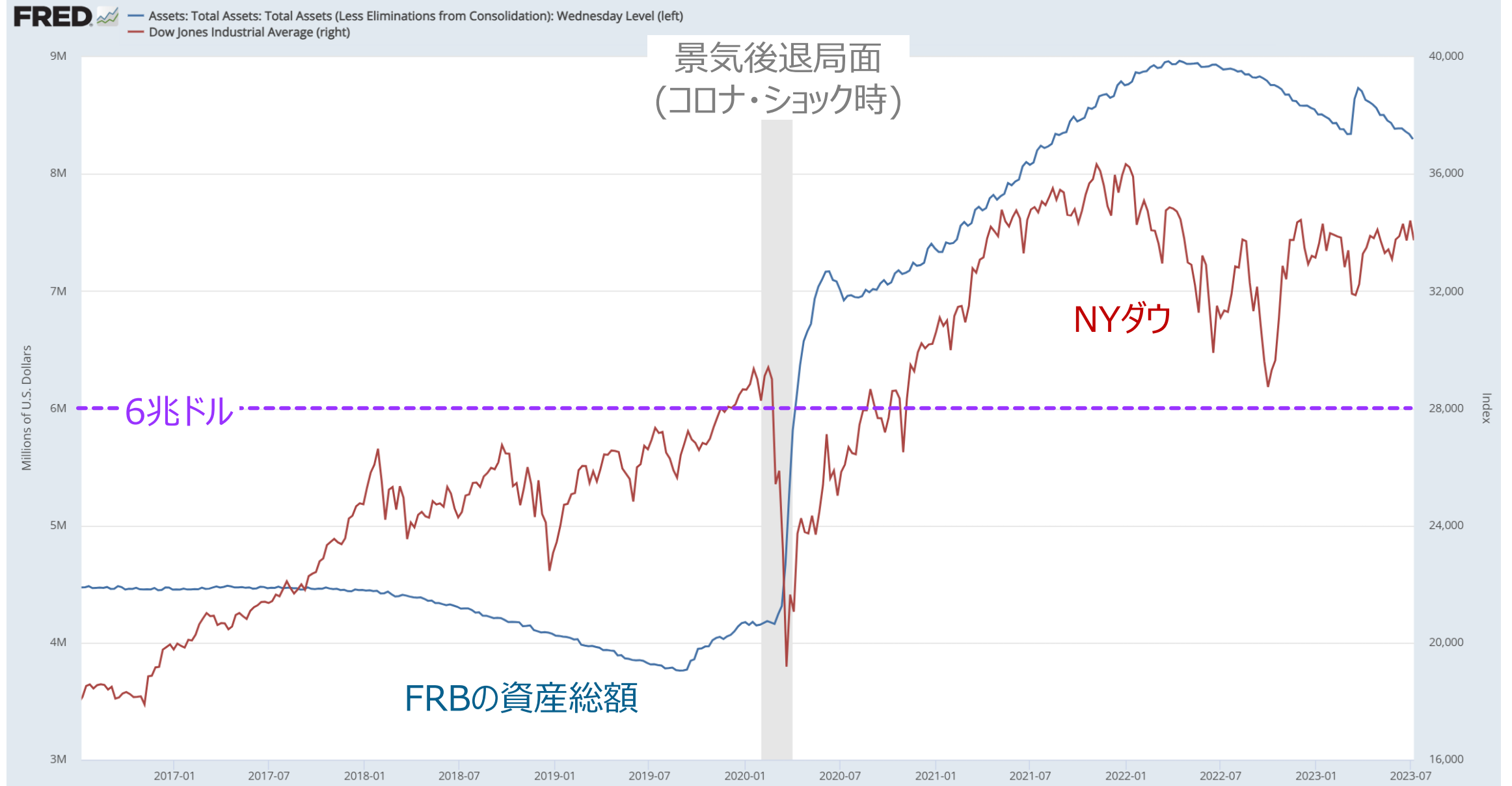
時期	期間
1980年1月～1980年7月	6カ月
1981年7月～1982年11月	16カ月
1990年7月～1991年3月	8カ月
2001年3月～2001年11月	8カ月
2007年11月～2009年6月	18カ月
2020年2月～2020年3月	2カ月

- 平均リセッション期間：10.1カ月
- 低い貯蓄率の中で、消費面で景気減速に対する耐性に注意

米個人貯蓄率の推移



FRBのバランスシート(総資産額)の状況



■ 2024年は政治イベントが多い

日程	イベント
1月13日	台湾総統選挙
3月5日	「スーパーチューズデー」米大統領予備選挙のヤマ場
3月15日～17日	ロシア大統領選挙
4月～5月	インド総選挙
5月末	ウクライナのゼレンスキー大統領の任期満了
6月6日～9日	欧州議会選挙
9月末	岸田首相の自民党総裁任期満了
11月5日	米大統領選挙

■ 中国市場を見る上で大切な視点

① 景況感・企業動向

- 景気減速・デフレ警戒
- 経済指標、経済政策
- 企業決算、CA(コーポレートアクション)

② 「カネ回り」

- 債務問題
→ 不動産セクター、地方政府、個人、その他
- 銀行、信託、企業、シャドーバンキング
- 経済・金融政策

③ 「ソフト・パワー」

※ 信用度、友好・親密度、公平性、ブランド力

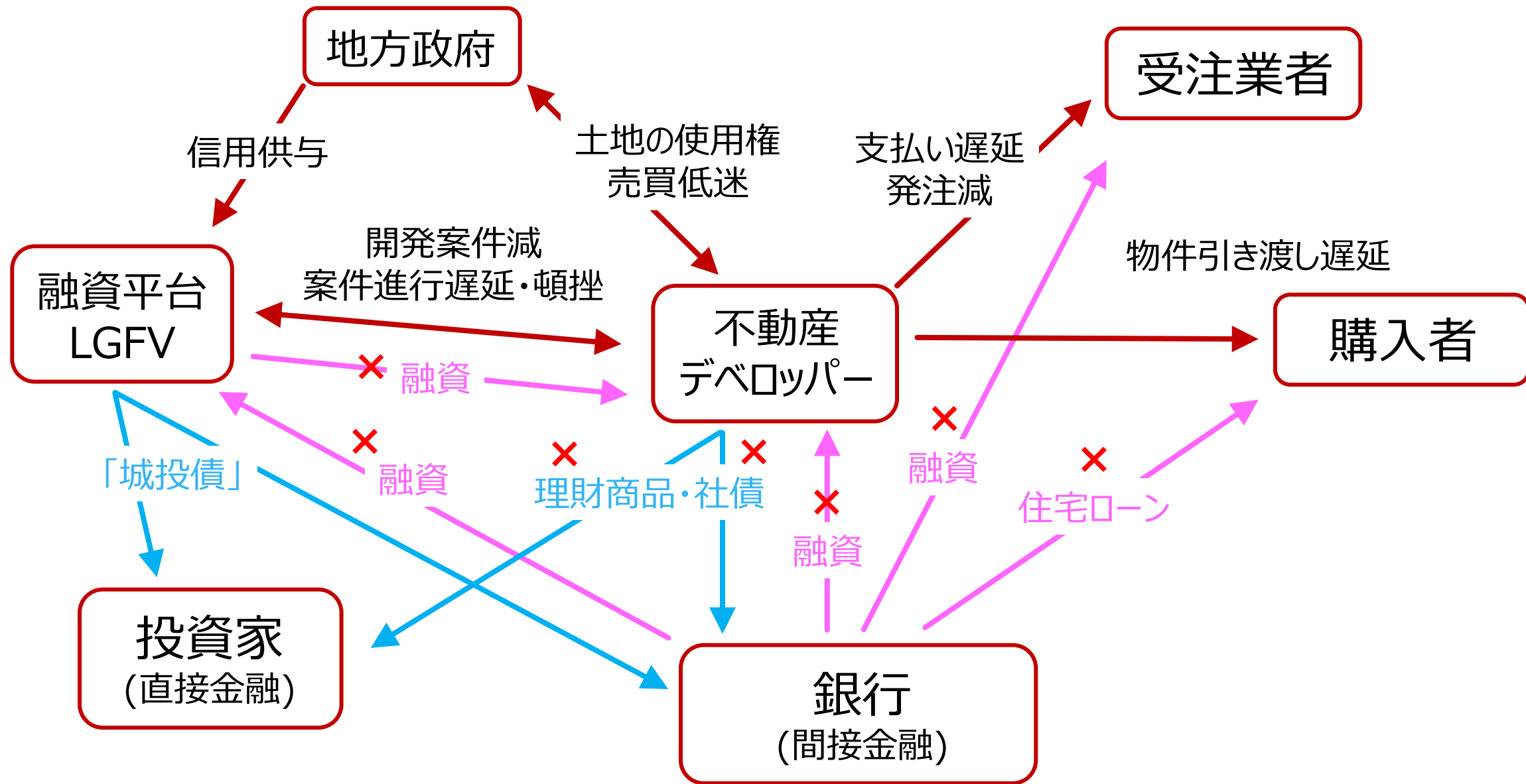
- 政治・外交
- 多国間の交易圏 & 安全保障
- 中国内のビジネス環境

④ 市場の「歪み」

※ 市場がどこまで実態・見通しを表しているか？

- 当局の介入・操作による価格形成
- 取引参加者、取引内容の制限
- 正確な情報に基づく価格形成

■ 不動産をめぐる懸念の構図



■ 軍事費と治安維持費用の推移

